

停電時の防火対策について(お願い)

2017年度夏季の電力需給は、いずれの電力管内でも電力の安定供給に最低限必要な予備率3%以上を確保できる見通しですが、大規模な電源脱落や想定外の気温の上昇による需要増に伴う供給力不足のリスクがあることに、十分に留意が必要な状況であるとされています。このため、電力需給対策を行うこととされ、これにもかかわらず、電力需給のひっ迫が予想される場合には、「需給ひっ迫警報」が発令され、一層の節電の協力要請がなされることとされています。

万が一、大規模停電が発生した場合は、火災等事故防止及び避難安全の確保のため、次の事項に注意してください。

1 電気機器からの出火防止措置

電気こんろや電子レンジなどの電気機器の使用中に停電すると、電気が復旧したときに火災になることがあるため、スイッチを切ってください。また、長期間外出するときは、ブレーカーを落としておきましょう。

2 119番通報体制の確保

IP電話やFAX機能付き電話等の一部の電話機では、停電時に使えなくなるものがあります。確実に通報できる方法をあらかじめ確認しておきましょう。

3 避難経路等の確保

停電時、自動ドアや電気錠の付いた扉が開かなくなるおそれがあります。屋外への避難経路を確認し、通行ができるよう対策をとっておきましょう。

4 エレベーター等の使用に係る事故防止について

エレベーターや遊具などは、停電時に停止し、閉じ込め事故などが発生することがありますので、あらかじめ計画停電の時間を確認するなど注意してください。

5 一酸化炭素中毒の防止について

室内で発動発電機や七輪を使用すると、一酸化炭素中毒事故が発生するおそれがあります。これらの器具は換気の悪い場所で使用しないでください。

6 ろうそくを使用する場合の安全対策

- ろうそくを使用しているときは、そばを離れないでください。
- 十分安定させて使用するとともに、近くに燃えやすいものは置かないでください。
- 子どもの手の届くところに置かないでください。
- 閉め切った場所で、一度に多くのろうそくを使用しないでください。

7 発電機で使用する燃料の貯蔵等について

停電に備えて発電機用の燃料(危険物)を貯蔵するときは、油の種類に適した容器を使用してください。灯油用のポリタンクにガソリンを入れると火災につながるおそれがあり大変危険です。



お問合せ

山武郡市広域行政組合消防本部予防課
東金市家徳384番地2
電話 0475-52-8754 Fax 0475-55-0131

